※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 402 |
|---|---|

# 令和５年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 論理国語 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「論理国語」　（筑摩書房） | | | | | | |
| 副教材等 | 重要頻出漢字リアルマスター3300（尚文出版）、図説国語（東京書籍）、<br>名作を味わう　定番小説選（数研出版）、<br>新演習　現代文アチーブ２　四訂版（桐原書店） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生で身につけた国語力を発展させ、入試のためだけでなく人間としての教養を深めましょう。
・様々な文章を「読む」能力を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く」能力や、意思を伝えるための「書く」能力をしっかりと身につけてください。
・教えられたことを覚えるのではなく、自分で問題を提起し、考える習慣をつけましょう。
・読解力をつけていくためには語彙力は大切です。漢字や書き取りとともに、地道に語彙力向上に努めましょう。

## ２　学習の到達目標

ａ　知識及び技能
・補助的に新たな文章や副教材を活用し、読解技術や漢字の習得、語彙数、知識の増加に努める。
・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切かつ効果的に思いや考えを表現することができるようにする。
ｂ　思考力、判断力、表現力等
・作者の主張や相手の意図を的確に理解し、歴史上のできごとや現代社会で起こっている様々な事象とリンクさせて考えることができるようにする。
・論理的な思考力・豊かな想像力を場面に応じて活用して、的確に自分の意見を表現する力を養う。
ｃ　学びに向かう力、人間性等
・言葉で伝えることを高めると共に、日本語による様々な文化への関心を深め、自己に向き合う態度を養成する。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | ａ　知識・技能 | ｂ　思考・判断・表現 | ｃ　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 伝統的な言語文化および言葉の特徴や決まり、漢字の読み書きや慣用句に対する関心を持ち、語彙力の向上と言葉を使いこなす力を身につけている。 | 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。<br>相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめることができる。 | 多くの作品に触れることを通して、さまざまな文化や時代、人間の生き方に対する関心を養い、自己の人生を豊かに創造する態度と意欲を所有している。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 人と世界を結ぶことばの働きを理解する。<br>［教材］<br>「アイオワの玉葱」 | a：語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b[読]：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>c：時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 | ノート<br>小テスト<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート |
| | 身近な物事を分析し、その仕組みを捉える。<br>［教材］<br>「ファッションの現象学」 | a：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深めている。<br>c：時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | 振り返りシート |
| | 偏見や先入観にとらわれない議論の在り方を考える。<br>［教材］<br>「数字化される世界」 | a：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主主張を支える適切な根拠をそろえている。<br>c：筆者の意図を汲み取り、文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ノート<br>定期考査 | ワークシート<br>ノート |
| | ことばと社会の関係を意識する。<br>［教材］<br>「現代日本の開化」 | a：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深めている。<br>c：時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | 振り返りシート |
| 後期 | 時代の隔たりから得られる知を学ぶ。<br>［教材］<br>「日本の社会は農業社会か」 | a：語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。<br>c：時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | 振り返りシート<br>ノート |
| | 多面的な視点から文章を捉える。<br>［教材］<br>「生物の作る環境」 | a：語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。<br>c：時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 | ノート<br>小テスト<br>定期考査 | ノート<br>定期考査 | ノート<br>振り返りシート |
| | 伝統を扱った文章を読み、書く力を養う。<br>［教材］<br>「桜が創った『日本』」 | a：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b[書]：文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ノート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | c:筆者の意図を汲み取り、文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 | | | |
| | 視野を広げ、自身の考えを見直す。<br>［教材］<br>「『である』ことと『する』こと」 | a:文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b[読]:内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>c:時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ノート<br>定期考査 | ノート<br>振り返りシート |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間